

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	保育所等訪問支援事業所 「宙ーそら」		
○保護者評価実施期間	2025年 1月20日		～ 2025年 2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 24名	(回答者数)	22名
○従業者評価実施期間	2025年 1月20日		～ 2025年 2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 14名	(回答者数)	14名
○訪問先施設評価実施期間	2025年 1月20日		～ 2025年 2月14日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数) 9件	(回答数)	8件
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者から聞き取りを行い、電話での連絡であるが保育園や幼稚園等での担任の先生から子どもの様子や困りごとを聞いてから訪問を実施している。	・園や保育所で共有して使える教材を提供することで連携を取りやすくしている。 ・保護者の方には、園で許可を得て写真を付けて分かりやすいように報告書を出している。	・保育園、子ども園に訪問して見て、初めて見える子どもの姿がある。引き続き、丁寧に保護者の皆様にお伝えしていく。 ・訪問したことで園や保育所との繋がりが出来つつある。
2	・訪問員が公認心理師も同行しているので園での困りごとなど心理的な面からも相談できる。	・園や保育所での困りごとが解決できるように状況を詳しく聞いてより良い支援が出来る様、協力している。訪問の時だけではなく継続して連携できるよう支援している。	・訪問したことで保護者の方と園や保育所との信頼感が増してきているように感じる。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保育所等訪問が継続出来ていない(1回のみがほとんど)	・保護者からの要望がなかった。子どもの園での様子の報告を聞いて心配事が解消されてしまった。(特性からくる行動や本人の困まり感を伝えきれなかった)	・保護者にその後の様子を聞き、継続して保育所等訪問を実施して行きたい。また、園からの見学や相談を積極的に受け入れていきたい。
2	・契約、及びオリエンテーション時に、保育所等訪問が周知されていない。	・モニタリングの時等、時間に追われ、丁寧に説明が出来ていなかった。	・子どもの特性を理解し、職員との共有を深めていく努力をする。
3			